

TOHOKU *Moment*

FUKUSHIMA 2025

- あなたに来てほしい福島 -

from New Tohoku

Okayama University | Shono Jinyū

The University of Tokyo | Kimura Kento / Hashimoto Takumi

Nagasaki University | Shida Karin

National Institute of Technology (KOSEN), Fukushima College | Watanabe Junko

Fukushima University | Sakata Naoka / Hirai Mana



<とみおかワインドメーヌ

〈推薦:福島大学 平井真菜〉

写真:とみおかワインドメーヌ園場

松川浦

MATSUKAWAURA

自然の美と厳しさ、
前を向く地元の力

津波により甚大な被害を受けた松川浦では、自然の美しさと厳しさを感じることができる。
私は、それでも前を向いて歩んでいる漁師をはじめとした地元の方々を応援したい。
あなたにも、松川浦の魅力を感じてもらいたいと願っています。

〈東京大学 橋本匠〉

ACCESS DATA >





相馬野馬追

SOMA NOMAOI

伝統と絆で灯す復興の希望

震災後、多くの困難がありましたが、相馬野馬追は地域の人々を繋ぎ、復興への希望を灯し続けています。復興はただ物理的な再建だけではなく、こうした伝統や文化の継承、地域の絆が新たに結び直されることで真の意味で実現されていきます。相馬野馬追は、その象徴として、福島の未来に向けた力強い一步を刻み続けています。

〈長崎大学 志田夏鈴〉

ACCESS DATA >

開催時期:毎年5月の最終土・日・月曜日の3日間／開催地:相馬市・南相馬市・浪江町



双葉町ダルマ市



「双葉町ダルマ市」復活、 伝統の勇姿に感動！

震災により双葉を離れていた「双葉町ダルマ市」が2023年に帰ってきた。

男たちが勇敢にダルマ神輿を担ぎ上げる姿に圧倒される。また、好みのダルマを買うこともできる。

地域の伝統を守るために奮闘する人々の姿をご覧あれ。

（岡山大学 庄野仁悠）



ACCESS DATA



福島の四季

FUKUSHIMA'S FOUR SEASONS



三春滝桜

MIHARU
TAKIZAKURA

ACCESS DATA



希望と復興の象徴

千年の時を超えて、福島の地に咲き続ける三春滝桜。震災にも自然の猛威にも屈することなく、その凛とした美しさを守り続けてきました。長い年月、地元の人々が大切に育み、守り抜いてきたこの桜は、希望と復興の象徴でもあります。どうかその優雅で力強い姿を、ぜひ直接ご覧ください。

〈長崎大学 志田夏鈴〉



◆ つばくろ谷(福島市)

不動沢橋からは
自然が織りなす絶景を一望できる



< ACCESS DATA

新宮熊野神社(喜多方市) ▶

歴史と自然の調和が感じられる
樹齢約800年のイチョウを有する神社

ACCESS DATA >



ACCESS DATA



▼ 大内宿(南会津郡)

伝統的な茅葺屋根と雪景色は
冬の風物詩



秋





なつ祭り in おおくま

SUMMER FESTIVAL IN OKUMA

輝く夏、大熊で出会える感動

大熊の夏がいちばん盛り上がる1日！

震災前から開催してきたなつ祭りは、コロナ禍も乗り切り、周辺地域からも多数の来場者が訪れ、特産物であるキウイの屋台や早食いコンテスト等の催しも充実。何と言っても仮装盆踊りでは、町内外問わず沢山の方々が本気の仮装で伝統ある盆踊りに参加。

みんなの夏の思い出作りにぴったりになること間違いない。

（福島大学 坂田直香）



2024年の様子

ACCESS DATA



学び舎 ゆめの森

MANABIYA YUMENOMORI



©学び舎ゆめの森

復興を通して
日本の未来に
取り組む人材育成



©学び舎ゆめの森

復興のためにはこれまでにない発想を育成することが鍵をにぎる。そのためには、新たな教育システムと教育環境が求められる。「学び舎 ゆめの森」では、認定こども園と義務教育学校の子どもたちが共に学ぶシームレス教育を取り入れ、幼児期の「あそび」を内発的な「学び」へと転換する環境の提供に取り組んでいる。日本の教育に一石を投じる教育施設!多くの人に知ってほしい!

〈福島工業高等専門学校 渡邊順子〉

観察を希望の際は、ホームページよりお問い合わせください

ACCESS DATA >



夜の森 桜まつり

YONOMORI SAKURAMATSURI



写真提供:福島中央テレビ

復興と桜の美しさを再び

震災により一時は町から人が消えた。

避難指示が解除され、2024年に14年ぶりとなる「夜の森桜まつり」が夜の森公園で開催された。

地域再興のため、まつりを盛り上げる人々、そして変わらない姿で人々を魅了する桜をご覧あれ。

〈岡山大学 庄野仁悠〉

ACCESS DATA >

開催時期:4月頃／開催地:夜の森公園周辺



夜の森 ライトアップ

YONOMORI LIGHT UP



写真提供:富岡町

希望の光、再び咲く

夜の森の桜を、もう一度見ることができる。震災と原発事故を乗り越え、今もなお約400本のソメイヨシノが毎春、美しい桜のトンネルを咲かせている。復興の象徴として、希望の光を放ち続ける夜の森の桜。桜が夜空に浮かぶように輝くライトアップは、見る者的心に深い感動と希望を刻む。

〈東京大学 木村健人〉

開催時期:4月頃／開催地:夜の森公園周辺

ACCESS DATA >





Jヴィレッジ

J-VILLAGE

スポーツで繋ぐ地域の絆

震災後、駐車場になったJヴィレッジのピッチ

Jヴィレッジは、福島県の復興と再生を象徴するスポーツ施設である。震災後、原発事故の対応拠点となつたが、今ではサッカー日本代表も使用する本格的なグラウンドや設備を持つ施設として蘇つた。Jヴィレッジを訪れると、スポーツを通じた地域再生の力強さと、地元の温かい絆を感じることができる。ここは復興の歩みと福島の魅力が交わる場所なので、ぜひ訪れてほしい。

〈東京大学 木村健人〉

ACCESS DATA >



岩沢海水浴場

IWASAWA BEACH

震災の爪痕を乗り越え、
サーフィンと癒しの楽園へ



昼間は楓葉の最北である福島第二原発まで望むことができ、夜は隣接する広野町の火力発電所の電灯が知る人ぞ知る夜景になっている。2011年に猛威を振るったその海岸の景色は、今はサーフィンを楽しむ人や心を癒されに来ている人であふれている。この場所を知らない人にもぜひここで穏やかな時間を過ごしてほしいと思った。

〈福島大学 坂田直香〉

ACCESS DATA >



FUKUSHIMA SPOT LIST

つばくろ谷

TSUBAKURO VALLEY
■JR福島駅より車で約1時間

新宮熊野神社

SHINGU KUMANO SHRINE
■JR喜多方駅より車で約10分

大内宿

OUCHIYAKU
■会津鉄道 湯野上温泉駅より車で約10分

三春滝桜

MIHARU TAKIZAKURA
■JR三春駅よりバスで約20分

なつ祭りinおおくま

SUMMER FESTIVAL IN OKUMA
■JR大野駅よりバスで約13分

松川浦

MATSUKAWAURA
■相馬ICより車で約25分

相馬野馬追

SOMA NOMAOI
■JR原ノ町駅より車で約10分
(雲雀ヶ原祭場地)

双葉町ダルマ市

FUTABAMACHI DARUMAICHI
■JR双葉駅前(2025年開催時)

学び舎 ゆめの森

MANABIYA YUMENOMORI
■JR大野駅よりバスで約13分

夜の森 桜まつり 夜の森 ライトアップ

YONOMORI SAKURAMATSURI
YONOMORI LIGHT UP
■JR夜ノ森駅より徒歩で約10分(夜の森公園)

とみおかワインドメーヌ

TOMIOKA WINE DOMAINE
■JR富岡駅より車で約3分

岩沢海水浴場

IWASAWA BEACH
■JR Jヴィレッジ駅より徒歩で約10分

Jヴィレッジ

J-VILLAGE
■JR Jヴィレッジ駅より徒歩で約5分

スポットの詳細は各ページの二次元コードからご確認ください

「TOHOKU MOMENT FUKUSHIMA 2025」はこれまで浜通りを中心に
福島の魅力に触れてきた“ふるさと愛”プロジェクト運営委員会に参加した
全国の若者たちとともに制作しました。

福島に行ったことがない人はもちろん、
行ったことがある人も
新たな福島の良さを感じてください！
岡山大学 庄野仁悠

福島の魅力を詰め込んだ招待状です。
これが旅のきっかけに
なれば嬉しいです。
東京大学 木村健人

ここにあるものも、ないものも、
魅力のつまった福島を
体感してください！
東京大学 橋本匠

旅行・移住したい方必見！
君もきっと福島の虜に！
どんな人でも大歓迎！
長崎大学 志田夏鈴

知ってほしい福島のコト！！
ぜひ足を運んで、
福島の“魅力・復興の姿”を
体験してみてください！
福島工業高等専門学校 渡邊順子

福島大好きなメンバーで
福島の愛を詰め込みました！
この愛が皆様にも届きますように…。
福島大学 坂田直香

未来へ歩む福島で
新たな福島の魅力を発見し、
特別なひとときを
体験してみませんか？
福島大学 平井真菜

TOHOKU MOMENT FUKUSHIMA 2025 -あなたに来てほしい福島- | 「新しい東北」官民連携推進協議会
この冊子は、東北地方の魅力あふれる姿・復興の姿を発信する観光コンテンツ・プログラム醸成の一環として、これまで浜通りを中心に福島の魅力に触れてきた“ふるさと愛”プロジェクト運営委員会に参加した全国の若者たちとともに制作しました。
※掲載の内容は個人のエピソードを基にしております。ご旅行の際は、施設へ事前に確認の上お出かけください。
発行:2025年2月

